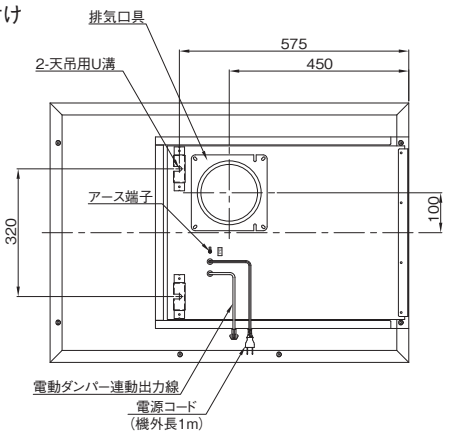


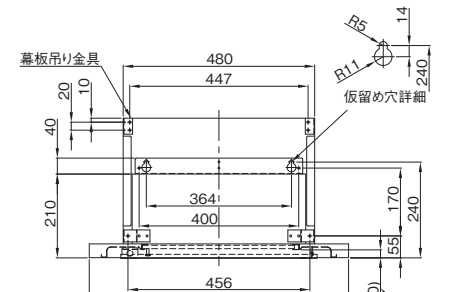
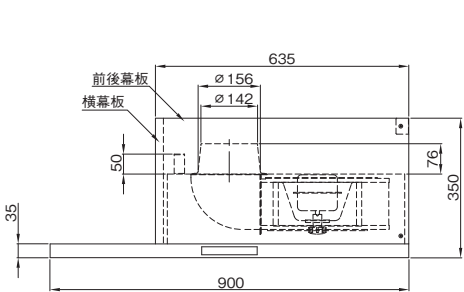
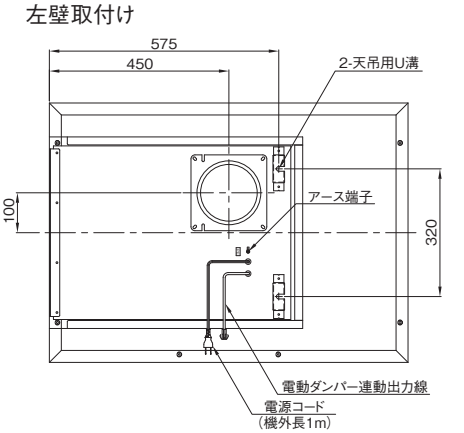
12 外観寸法図（取付寸法図）

浅型タイプ

右壁取付け

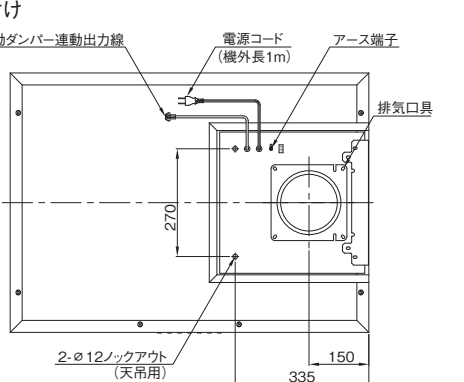


左壁取付け

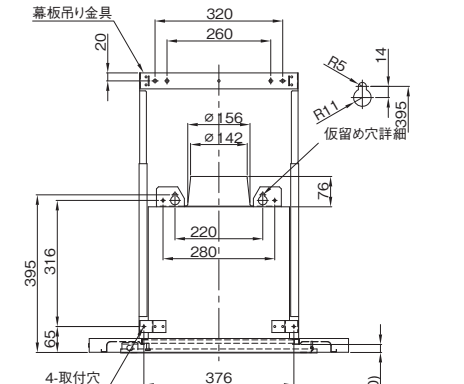
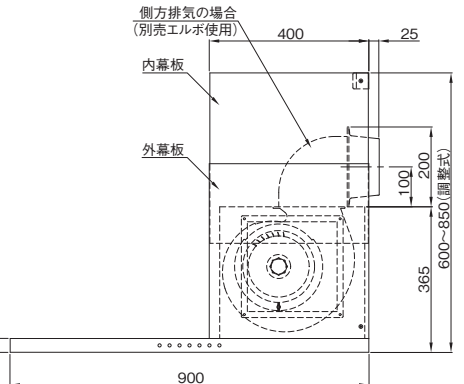
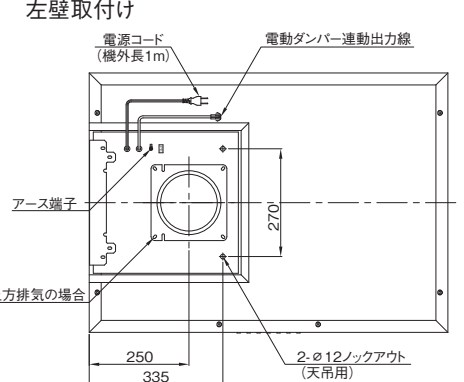


深型タイプ

右壁取付け



左壁取付け



※浅型・深型ともに、特仕仕様の場合、各寸法が異なる場合があります。

13 電気配線



分解・修理・改造禁止

- 修理技術者以外は、絶対に分解したり修理・改造しないこと
発火・感電したり、異常作動してけがをすることがあります。



アースを取り付ける

- アースを確実に取り付けること
故障や漏電のときに感電することがあります。
アースの取り付けは販売店にご相談ください。

1. コンセントは125V・15Aのものを設置してください。
2. 必ずアース（D種接地）をしてください。
アース接地位置は「外観寸法図」を参照ください。
※アース線は取付・設置側にて手配してください。
3. 電源プラグをコンセントに差し込みます。



使用禁止



取付注意

- 交流100V以外では使用しないこと
火災・感電の原因になります。

- 配線の接続は、「電気設備技術基準」や「内線規定」に従って安全・確実に行うこと
誤った配線接続は感電や火災のおそれがあります。

14 試運転



注意



接触禁止

- 運転中は危険ですから羽根の中に指や物を入れないこと
けがをしたり、故障の原因となります。

- 1 本体の各操作スイッチを押し、運転状態を確認してください。スイッチの操作、運転状態等については取扱説明書をご覧ください。
- 2 運転時、各速調の排気が正しく行われていること。
- 3 屋外の排気出口から排気されていることを確認してください。
- 4 取付け又は設置上に発生した不具合で修理を依頼されますと全て有料となりますので十分確認してください。

15 お客様への説明

- 1 取扱説明書によって機器の取り扱いを説明してください。
- 2 取扱説明書と共に、この取付・設置説明書を必ずお客様へお渡しください。



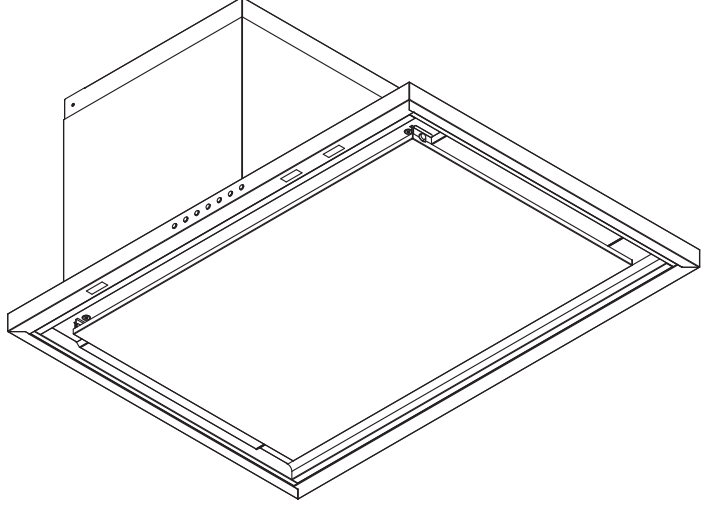
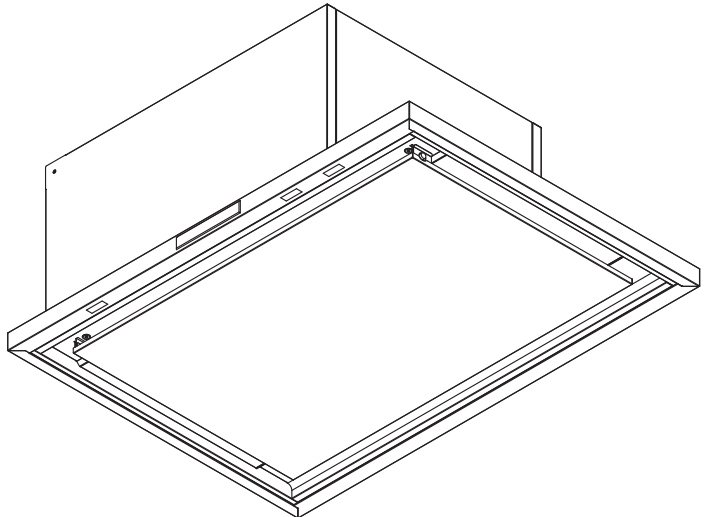
株式会社 渡辺製作所

〒104-0031 東京都中央区京橋1-6-11
カンケン京橋ビル5F

■東京支店 TEL (03) 3538-6690 FAX (03) 3538-6691

K4202310

取付・設置説明書
スリム型フード
(シロッコファン)



(WPSN-S※※2)

安全のため必ずお守りください

安全に使用していただくための重要な項目ですので必ずお読みください。

- ここに示した事項は、安全に関する重大な内容の記載です。表示と意味は次のようになっています。
- ⚠ 警告 誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
- ⚠ 注意 誤った取り扱いをしたときに、傷害を負う危険または物的損害に結び付く可能性があるもの。



- 取り付けの前に、この説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しく取り付け、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

本文中に使われている図記号の意味は次のとおりです。

⚡	「禁止」事項
⚠	指示に従う
🔧	分解・修理・改造禁止
🚫	接触禁止
🔌	電源プラグを抜く
🚫	水場での使用禁止

警告

修理分解はしない

●修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理改造は行わないで下さい。
発火・感電したり、異常作動してけがをする恐れがあります。

お手入れは「切」してから

●お手入れの際は、必ず電源プラグを抜く、または分電盤のブレーカーを切ってください。(分電盤のブレーカーを切る場合は、他機器の電源も切れるおそれがあります。)ぬれた手で触らないでください。感電や、けがの恐れがあります。

水・洗剤等の液体につけたり、かけたりしない

●水・洗剤等の液体につけたりかけたりしないでください。ショート・感電や火災の恐れがあります。

ガスものときはスイッチを入れない

●ガスもの時は換気扇スイッチを入切しないでください。ガス爆発の原因となります。

交流100V以外では使用しないこと

●火災の原因になります。

レンジフード本体と排気ダクトは、可燃物との距離を10cm以上離すか、不燃材料を使用して可燃物を覆う必要があります。

※詳しくは、所轄の消防署へ確認ください。

注意

調理中や運転中に部品をはずさない

●調理中や運転中に、パンチングフィルター及び周辺の部品等をはずそうとしないでください。落下によりけがをする恐れがあります。

部品を扱うときは厚手の手袋使用

●部品を取りはずすときや、洗うときは必ず厚手の手袋を着用してください。金属端面などでけがをする恐れがあります。

運転中は指や物を入れない

●運転中は危険ですから、レンジフード本体の中に指や物を入れないでください。けがの恐れがあります。

レンジフードにのらない

●レンジフードにのったり、ぶら下がることはやめてください。落下によりけがをする恐れがあります。

部品の取付けは確実に

●部品の取付けは確実に行ってください。落下によりけがをする恐れがあります。

電源プラグは確実に差し込む

●電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。火災の原因になります。

電源コードを傷めない

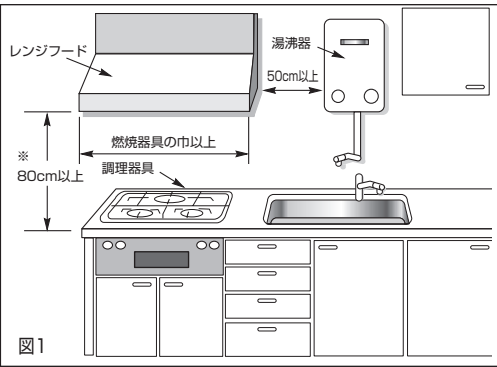
●電源プラグを抜くときは、電源コードを持って引き抜かないでください。電源コードが断線し、火災の原因になります。

電源プラグのお手入れを

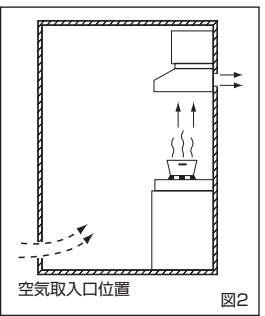
●定期的に電源プラグを抜き、電源プラグのほこり等を除去してください。湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。

お取付前の注意事項

- 1) 部屋全体の換気には他の換気扇(ダクト用換気扇、または一般用換気扇)を併用してください。(レンジフードは局所換気専用です)。
- 2) 取付・設置の際は厚手の手袋を使用してください。
- 3) 取付高さは標準80cmです。(但し、消防法により規制される場合がありますので注意してください)。製品は調理器具の真上に取付け、取付高さは調理器具より80cm(※)の高さに取付けます。高すぎると排気効果が低下し、低すぎると台所での仕事のさまたげ



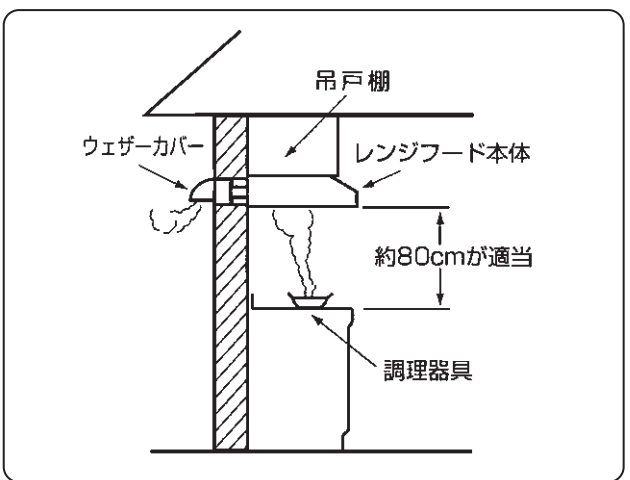
- になったり、高熱による故障の原因になります。(図1)
- 4) 湯沸器の上部は高温になるので、湯沸器の真上には取付けしないでください。(図1)
 - 5) ダクト排気するときはダクト抵抗の確認が必要です。
 - 6) 空気の取入口を設けてください。密閉された部屋で使用する場合は、空気取入口を設けます。空気取入口の位置はレンジフードと反対側に設け、大きさは排気口の大きさ(□156mm)以上にしてください。(図2)
 - 7) 取付面の強度をよく調べて取付けてください。壁材が薄く弱いと振動音が発生することがあります。
 - 8) 電源コードは傷付けないう線跡してください。
 - 9) フード周辺のレイアウトは、各市町村の条例に従ってください。
 - 10) 雨水の浸入や結露水の逆流防止の為、ダクト配管は屋外側に向けて下り勾配を設けてください(目安: 1/100~1/50程度)。



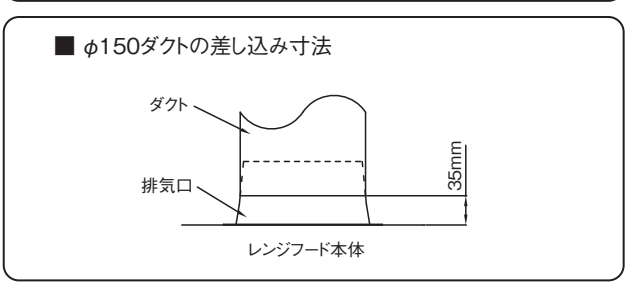
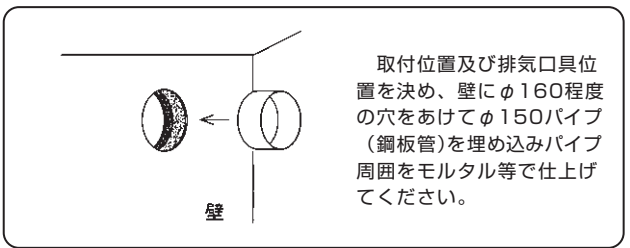
取付け方法

1 取付位置を決める

調理器具の真上 80cm 位の所に取付けてください。



2 壁に穴をあけダクトを取付ける



3 付属品を確認する

①ねじセット

タッピングねじ 4×50(6本) トラストタッピンねじ 4×10(4本)

②排気口具(1個) ③整流板(1個)

④幕板吊り金具組

タッピングねじ 4×50(4本) トラストタッピンねじ 4×10(2本) 吊り金具(1個) 吊り金具(2個) 浅型タイプの場合

⑤同時給排ユニット組(同時給排仕様の場合のみ付属)

電動シャッターユニット(2個) 上給気取付脚(2個) トラストタッピンねじ 4×10(8本) 排気用1個・給気用1個

4 取付け前の準備をする

4-1 パンチングフィルターをはずす

1) パンチングフィルターの取っ手をつかんで、押しながら持ち上げてははずしてください。

4-2 幕板をはずす

1) 幕板側面(2ヶ所)と本体側内側(2ヶ所)のトラストタッピンねじ(4本)をはずして幕板をはずしてください。

5 排気口具を取付ける

排気口具を取付ける際には排気口具に貼り付けてある「ご注意」をお読みの上取付けてください。

5-1 上方排気の場合

1) 排気口具をトラストタッピンねじ(4本)で本体に取付けてください。

5-2 側方排気の場合

(浅型タイプ)
別売部品の 60 アップエルボ (PDL-60) が 必要です。
1) アップダクト (PDL-60 に付属) の下面を本体にトラストタッピンねじ(4本)で取付けてください。
2) エルボ (PDL-60 に付属) をアップダクトにトラストタッピンねじ(4本)で取付けてください。
3) 排気口具をエルボにトラストタッピンねじ(4本)で取付けてください。

(深型タイプ)
別売部品のエルボ (PL-150) が必要です。
1) エルボを本体にトラストタッピンねじ(4本)で取付けてください。
2) エルボと排気口具をトラストタッピンねじ(4本)で取付けてください。

6 排気用電動シャッターユニットを取付ける

6-1 上方排気の場合

1) 電動シャッターユニットを本体にトラストタッピンねじ(4本)で取付けてください。
2) 本体からのコネクタを電動シャッターユニットのコネクタに接続してください。

6-2 側方排気の場合

別売部品のエルボ (PL-150) が必要です。
1) トラストタッピンねじ(4本)をはずし、電動シャッターユニットからアダプタをはずしてください。
2) 電動シャッターユニットを本体にトラストタッピンねじ(4本)で取付けてください。
3) エルボを電動シャッターユニットにトラストタッピンねじ(4本)で取付けてください。
4) アダプタをエルボにトラストタッピンねじ(4本)で取付けてください。
5) 本体からのコネクタを電動シャッターユニットのコネクタに接続してください。

7 給気用電動シャッターユニットを取付ける (同時給排仕様の場合：浅型タイプのみ)

7-1 上方給気の場合

1) 上給気取付脚を電動シャッターユニットにトラストタッピンねじ(4本)で取付けてください。
2) 上給気取付脚を本体にトラストタッピンねじ(4本)で取付けてください。
3) 本体からのコネクタを電動シャッターユニットのコネクタに接続してください。

7-2 側方給気の場合

別売部品のエルボ (PL-150) が必要です。
1) トラストタッピンねじ(4本)をはずし、電動シャッターユニットからアダプタをはずしてください。
2) 上給気取付脚を電動シャッターユニットにトラストタッピンねじ(4本)で取付けてください。
3) 上給気取付脚を本体にトラストタッピンねじ(4本)で取付けてください。
4) エルボを電動シャッターユニットにトラストタッピンねじ(4本)で取付けてください。
5) アダプタをエルボにトラストタッピンねじ(4本)で取付けてください。
6) 本体からのコネクタを電動シャッターユニットのコネクタに接続してください。

8 本体を取付ける

8-1 取付け面について

●木質壁の場合は、取付け面の板厚は 20mm 以上。それ以下の場合には、壁に補強板を埋め込み補強を施してください。
●コンクリート、タイル壁の場合は、あらかじめ壁に補強板を埋め込んでおくか、カーブルラグ等を使用してください。
1) 外観寸法図を参考に仮止め穴用タッピングねじ(4×50)2本を壁面とのすき間 5mm まで締め込んでください。
2) 1) で取付けた仮止め穴用タッピングねじに本体を引っ掛けたあと、しっかり締め付けてください。
3) ほか 4ヶ所もタッピングねじ(4×50)でしっかり締め付けて固定してください。

8-2 天吊りを併用する場合

※浅型タイプは必ず天吊りしてください。

1) 外観寸法図を参考に吊りボルト (M10) を垂らしてください。
天吊り位置は浅型タイプと深型タイプで異なります。
2) 天吊り用ノックアウト(2ヶ所)を打ち抜いてください。(深型タイプのみ)
3) 吊りボルト(取付業者側手配)に M10 のナットとワッシャー(取付業者側手配)を差し込んでください。
4) 天吊り箇所吊りボルトを差し込み、下側から M10 のワッシャーとナット(取付業者側手配)をしっかり締め付けてください。

浅型タイプ

取付後に水平が保たれない場合(深型タイプのみ)
1) 取付金具が動く程度に固定ねじを緩めてください。
2) 本体を壁方向に押ししてください。
3) 水平になったところで、1) で緩めた固定ねじを締め付けてください。

深型タイプ

取付金具、固定ねじ(4本)、タッピングねじ(2本)、吊りボルト、ナット、ワッシャーは、同梱されておられません。

9 幕板を取付ける

1) 外観寸法図を参考に、吊り金具を壁面にタッピングねじで取付けてください。
2) 幕板を本体に取付けてください。幕板前後面(2ヶ所)と本体側内側(2ヶ所)からトラストタッピンねじで取付けてください。
3) 幕板を吊り金具に取付けてください。深型の場合、内幕板を天井まで引き上げ、吊り金具にトラストタッピンねじ(2本)で取付けてください。

浅型タイプ

吊り金具、タッピングねじ(4本)、トラストタッピンねじ(2本)、後幕板、前幕板、横幕板、トラストタッピンねじ(2本)

深型タイプ

吊り金具、タッピングねじ(2本)、トラストタッピンねじ(2本)、内幕板、外幕板、トラストタッピンねじ(2本)

後方排気ダクトと吊り金具が干渉してしまう場合は、吊り金具を分割して使用してください。

10 パンチングフィルターを取付ける

1) パンチングフィルターの取っ手をつかんで、奥に押しながら持ち上げて取付けてください。
パンチングフィルターが確実に取付いていることを確認してください。

パンチングフィルター、取っ手

11 整流板を取付ける

1) 整流板を両手で持ちながら奥側のフック(2ヶ所)を金具(2ヶ所)に引っ掛けてください。
2) 整流板の手前側を持ち上げ、左右のストッパーにはまるまで押し込んでください。整流板を軽く手で上下に動かし、確実に取付けられていることを確認してください。

整流板、フック、金具、ストッパー、はめる